

名駅彩り花壇でおもてなし

街づくり協など植え替え

名古屋駅周辺に拠点を持つ企業などでつくる「名古屋駅地区街づくり協議会」と名古屋西ロータリークラブは22日、名古屋駅前の「おもてなし花だん」で花植えをした。

中部の玄関口を彩ろうと、2011年11月から続く取り組み。毎年5月と12月に花を植え替えている。この日は、両団体のメンバ

ーら約20人がハイビスカスやペゴニアなど550株を

手際良く植えた。

協議会の担当者は「昔は荒れた低木があり、殺風景だったが、生まれ変わった。道行く人の目を楽しませたい」と話した。



名古屋駅前の花壇に花を植える参加者ら